

平成15年2月5日

各位

会社名 株式会社 クラレ
代表者名 取締役社長 和久井 康明
コード番号 3405
上場取引所 東証・大証第一部 他
問合せ先 I R・広報部長 吉野 博明
TEL. 03 - 3277 - 3100

欧州における「エパール」生産設備の現地工事着手について

当社は EVOH 樹脂（当社商標：「エパール」）の世界的な需要拡大に対応するため、このたびエパールヨーロッパ社（ベルギー）において年産 12,000 トンの生産設備増設（2004 年第 3 四半期完工予定）の現地工事に着手しましたのでお知らせ致します。

「エパール」は 1972 年、当社が世界で初めて工業化した機能性樹脂で、合成樹脂の中では卓越した気体遮断性を持っています。その特性を生かし、食品包装材分野をはじめ、自動車ガソリンタンクなど非食品分野でも用途開発が進み、日・米・欧を中心に年率 10%以上の市場拡大を続けています。

現在、当社は岡山事業所（岡山市）、エパールカ社（米テキサス州）、エパールヨーロッパ社（ベルギー）の 3 拠点で合計 45,000 トンの生産設備を有しますが、これを上回る需要の伸びが見込まれることから、今般現地工事に着手するものです。

このたびの増設プラントは、多銘柄化に対応するとともに、環境に配慮した新プロセスを採用します。これにより大気中への有機揮発分の排出を大幅に削減するほか、排水 BOD 値の低減など環境負荷の抑制を実現します。

エパールヨーロッパ社での設備投資の概要

場 所 : ベルギー フランダース州 アントワープ

生産能力	: 現 状	年産 12,000 トン	
	今回着工	年産 +12,000 トン	着工 : 03 年 2 月
	計	年産 24,000 トン	完工 : 04 年第 3 四半期予定

設備投資額 : 約 8.5 億円

以上

【参考資料】

1. EVOH 樹脂の需要量（当社推定） 単位：万トン

	2002 年度	2007 年度
北米・中南米	3.1	5
欧州	2.0	3.5
日本・アジア他	1.3	2.5
合計	6.4	11

2. 「エバル」の主な用途とその比率

マヨネーズ・ケチャップなどの食品包装材	70%
ガソリントankなど、非食品包装材	30%

3. 「エバル」の地域別生産能力

クラレ 岡山事業所（岡山市）	10,000 t	
エバルカ社（米テキサス州）	23,000 t	
エバルヨーロッパ社（ベルギー）	12,000 t	計 45,000 t

4. エバルヨーロッパ社の概要

正式名称	: EVAL EUROPE N.V.
本社	: ベルギー フランダース州 アントワープ
生産能力	: 年産 12,000 トン
社長	: 秦 順之
資本金	: 2,975 万ユーロ

5. エバルカ社の概要

正式名称	: EVAL COMPANY OF AMERICA
本社	: 米国 テキサス州 ヒューストン
生産能力	: 年産 23,000 トン
社長	: Nobuya Tomita
資本金	: 415 万 US \$